令和６年８月６日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－５

令和５年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【明世地区
まちづくり推進協議会】

●実績の概要

事業数	５事業
事業費総額 （決算時）	９９３，０００円
交付金決定額 （うち加算額）	９９３，０００円 （０円）
交付金決算額	９９３，０００円
交付金返還額	０円

●添付資料

・実績報告書　Ｐ１　～Ｐ１６
・事後評価調書　Ｐ１７～Ｐ２１
・参考写真
（令和５年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ２２～Ｐ２５

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　６年　４月　３０日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市上平町１番地－１
名称：明世地区まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　柴田　阿姫

夢づくり地域交付金実績報告書

令和５年４月３０日付瑞浪市指令第５４号の７で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

事　業　名
あきよウォッチング事業
広報活動事業
スポーツ推進事業
花いっぱい事業
青少年育成事業
（　　）基金積立事業

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．~~契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）~~
６．~~備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）~~

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

あきよウォッチング事業

２　活動報告（活動内容等）

明世地区は世帯の増加があるものの自治会未加入世帯が多く、地域に対する興味や関心、さらには住民同士のつながりも希薄になっていることからこれらの課題を解消するため、多くの町民を一同に集められる場として開催。
事業内容は、地域の歴史や文化、自然等を学習して郷土への愛着・関心を高めることに加え、住民同士が地区を超えた交流の促進が図れるものとする。
令和5年度は、以下の事業を行う。
（１）地域の歴史や自然を学習する「町民ウォーキング」の開催
（２）児童生徒のが学業成就と住民の健康を祈願し、「どんど焼き」の開催
来場者にはお餅、子どもさん向けにお菓子をお渡しする。
→依然残る、コロナ禍を踏まえ、自由参加で、明世地区内市民公園周辺施設５カ所（化石博物館、陶磁資料館、市ノ瀬記念美術館、サイエンスワールド、ホタルの里　福）をスタンプラリー形式で訪ね、最後にメイン会場となる野外音楽ステージ前にて景品を進呈する内容に変更した。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

活動時期・参加目標人数
（１）町民ウォーキングとして“２００人”程度
→あきよウォッチングチャレンジ２０２０として、６１世帯
１５４名が参加
→変更後の内容に於い、およそ８０家族２４０名に参加があった。

４　事業に要した経費（総事業費）

270,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

270,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	委員会開催①（年間計画策定） →計画通り開催	通信費等 食料費	0
６月			
７月	委員会開催②（ウォーキングコース決定等）　→コロナ禍を踏まえ開催方法を見直し討議	通信費等 食料費	0
８月			
９月	委員会開催③	通信費等 食料費	0
１０月	委員会開催④（決定事項の展開）	通信費等 食料費	0
１１月	ウォーキングイベント開催 →昨年度に続きコロナ禍に準じた新企画に変更して開催	消耗品費 食料費 印刷費 保険料	180,000 30,000 10,000 0
	委員会開催⑤ （~~ウォーキング反省会~~どんど焼き詳細検討 スタンプラリー反省会 ）	通信費等 食料費	0 0
１２月	どんど焼き事前準備（木の切り出し等）	食料費 原材料費 印刷費 保険料	 0
１月	どんど焼き	消耗品費 光熱水費 食料費 保険料	10,000 0 40,000 0
２月			
３月			
合計			270,000

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	270000	270,000	
自主財源	0	0	
その他（　　）	0	0	
合　　計	270,000	270,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
委員会	会議開催 （5回予定）	通信費等	0	0	
		食糧費	0	0	
町民ウォーキング開催経費	~~町民ウォーキング開催~~ スタンプラリーイベント	消耗品費	180,000	180,000	
		食糧費	30,000	30,000	
		印刷費	10,000	10,000	
		保険料	0	0	
小計			220,000	220,000	
どんど焼き開催経費	どんど焼き開催	消耗品費	10,000	10,000	
	・~~ぜんざい配布~~→餅、菓子配布				
	・~~ビンゴゲーム景品配布~~	食糧費	40,000	40,000	
		光熱水費	0	0	
小計			50,000	50,000	
合　　計			270,000	270,000	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

広報活動事業

２　活動報告（活動内容等）

まちづくり活動への理解と関心を高めて、参加者及び担い手の増加を図るため
また、まちづくり事業の告知等を行うため、広報誌を発行・配布を予定通り実施。
これにより、郷土の自然や歴史等の情報を伝えることにより、郷土への愛着と
関心を深めることに寄与できた。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

広報誌の発行
明世街づくり活動の活動状況を広く地域住民の皆さんにご理解いただき、諸活動へのご協力が頂ける様、年4回の発行を実施いたします（6月、9月、12月、3月）
掲載内容は各委員会活動状況の他、明世小学校とのコミュニティスクールへの取組内容や、地域の話題、まちづくりベントのお知らせ等を取り上げて参ります。
→6月号、9月号、12月号は中止し、地域計画冊子の発行に振り替えた(1800部)
→年度末号の3月号は、年間総括号として3月末に発行予定（800部）

４　事業に要した経費（総事業費）

243,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

243,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	委員会開催①（年間計画決定、６月３０号の編集等）→計画通り開催	食料費 通信費等	
６月	まちづくりだより６／３０号発行→中止	印刷費 通信費等	
７月			
８月	委員会開催②（９月３０号の編集等） →中止	食料費 通信費等	
９月	まちづくりだより９／３０号発行→中止	印刷費 通信費等	
１０月			
１１月	委員会開催③（１２月３１号の編集等） →中止	食料費 通信費等	
１２月	まちづくりだより１２／３１号発行　→中止	印刷費	
１月			
２月	委員会開催④（３月３１号の編集等） →計画通り開催	食料費 通信費等	
３月	まちづくりだより３／３１号発行 →計画通り発行予定	印刷費	
合計			0

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	243,000	243,000	
自主財源		0	
その他（　　）		0	
合　　計	243,000	243,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
委員会	編集委員会 （発行時に各２回開催予定） ※２回×４度発行＝８回 →２回のみ				
		食糧費	0	0	
		通信費	0	0	
	小計		0	0	
広報誌 発行経費	まちづくりだより発行 ~~6月、9月~~ ~~12月、~~3月 地域計画冊子1800部				
		印刷費	0	0	A4版
		印刷費	88,000	88,000	A3版
		印刷費	155,000	155,000	地域計画冊子
	小計		243000	243000	
合　　計			243,000	243,000	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

スポーツ推進事業

２　活動報告（活動内容等）

町民の高齢化に伴い、健康づくり及び健康意識の高揚を図るため、また、参加者同士の交流促進を目的として事業を行う。
事業実施に当たっては、高齢者が気軽に参加できるウォーキングを主体とし、日常的に運動に親しむきかっけを創出する。
令和５年度は、以下の事業を行った。
（１）ノルディックウォークの開催（委員の大森やすゑ氏指導による）
（２）ストレッチ講習会の開催（ｲﾝｽﾄﾗｸﾀｰの多々良恵子氏講師を招集し開催）

→（１）は計画通り実施
（２）は計画通り実施

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

活動時期・参加目標人員
（１）ノルディックウォーク　令和2年 4月～11月（延べ8回）　１６０人程度
（２）ストレッチ講習会　令和2年11月下旬　３０人程度
→（１）は天候の影響（気温と雨天）により開催回数が減となった。6回
参加者も高齢化により新規加入者が増えず伸び悩み　25人
（２）は６月、１１月に実施。参加者は合計４０名で計画を上回った。

４　事業に要した経費（総事業費）

45,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

45,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
4月	ノルディックウオーク開催①→実施	通信費	0
		食料費	0
5月	委員会開催＃1→計画通り開催 ノルディックウオーク開催②→実施	食糧費	0
	ストレッチ講習会告知	印刷費	0
6月	ストレッチ講習会開催＃1→実施	報償費	10,000
		食料費	5,000
7月	ノルディックウオーク開催③→実施	食糧費	0
8月	ノルディックウオーク開催④ →中止（気温対策）	食糧費	
9月	委員会開催＃2　→中止 ノルディックウオーク開催⑤ →実施	食糧費	0
		食料費	
10月	ノルディックウオーク開催⑥→実施	食糧費	0
	ストレッチ講習会告知	印刷費	
11月	ストレッチ講習会開催＃2→実施	報償費	30,000
		食料費	0
12月			
1月			
2月	ノルディックウオーク開催⑦→実施	通信費	0
		食料費	0
3月	ノルディックウオーク開催⑧ →中止（雨天）	食糧費	0
		報償費	0
合計			45,000

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度予算額	本年度実績額	備考
夢づくり地域交付金	45000	45,000	
自主財源	0	0	
その他（　　）	0	0	
合　　計	45,000	45,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度予算額	本年度実績額	備考
経費区分	活動の内容				
ノルディックウオーク開催経費	ノルディックウオーク開催 延べ８回 →6回実施	報償費 食料費 通信費	10,000 5,000 0	15,000	講師謝礼 お茶等 会議通知等
小計			15,000		
ストレッチ講習会開催経費	ストレッチ講習会開催 →2回開催	報償費 食料費 印刷費	30,000 2,000 0	30,000	講師謝礼(2回) お茶等 案内チラシ
小計			32,000		
合　　計			94,000	45,000	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

花いっぱい事業

２　活動報告（活動内容等）

明世地区内における環境美化を促進するため、明世小学校と各区に花の苗を配布し、美化を進める。
なお、各区の植栽はそれぞれの長寿会（クラブ）に協力を願う。

→計画通り実施。
明世小学校ではコミュニテイースクールの一環として低学年クラスにより、明世地区、月吉地区では長寿会さんにより、山野内区では有志の方々により、植栽及び植栽後の水やり、草刈りなどを実施した。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

春：１，３００ポット
　明世小学校：４００　山野内：３００　戸狩：３００　山野内：３００
秋：１，５００ポット
　明世小学校：４００　山野内：３００　戸狩：３００　山野内：３００
→計画通り実施

４　事業に要した経費（総事業費）

210,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

210,000　円
（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施 予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月			
５月	事前準備	消耗品費	0
６月	花苗配布　１，５００ポット →概ね計画通り実施	消耗品費 原材料費	10,000 90,000
７月			
８月			
９月			
	事前準備	消耗品費	0
１１月	花苗配布　１，３００ポット →配布数１５００で実施	消耗品費 原材料費	10,000 100,000
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			210,000

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	210,000	210,000	
自主財源	0	0	
その他（　　）	0	0	
合　　計	210,000	210,000	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
春：６月	花苗配布（４種類）1,200 →全体ポット数　1,200 明世小 300 月吉区 360 戸狩区 300 山野内区240	消耗品費	10,000 90,000	10,000 90,000	
秋：１１月	花苗配布（２種類）1,000 →全体ポット数　1,500 明世小 360 月吉区 380 戸狩区 380 山野内区 380	消耗品費	10,000 100,000	10,000 100,000	
合　　計			210,000	210,000	

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

青少年育成事業

２　活動報告（活動内容等）

将来の担い手を育てるべく、町民と児童生徒等との触れ合いの場として、以下の事業を計画する。
１）明世地区青少年育成町民会議を7月に開催。
→２月に実施
２）ホタル育成事業にも積極的に取組、地域の環境向上と青少年育成に繋げる。
→ホタルの飛翔数拡大と観賞地の環境整備に注力し実施した。
３）市主催事業の①こいのぼり祭り、②市文化祭にも積極的に参画し、市イベントを地域まちづくりと
して盛り上げると共に「明世」の取組をアピールすることで明世地区への移住者、新規居住増に繋げる
→計画通り実施

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

１）明世地区青少年育成町民会議：コロナ禍に配慮し入場制限を50～60名程度までに留める中、地域で青少年育成に関わる方を始め、将来の担い手育てに深い関心を持っている方及び地域在住の児童、生徒ら（各3名程度）にも参画をいただく。
→２月に実施。中京高校、北中学、明世小より参加を頂きこれまでと違った有意義な町民会議となった（約８０名が参加）
２）ホタルの育成事業：
①勉強会（明世小、明世学童、まちづくり青少年育成委員）
→明世小のみ実施
②ホタル観賞会、幼虫放流会、里親支援への参画
（対象：明世町民、せいわ保育園、明世小、瑞浪北中学校、中京高校等）
３）こいのぼり祭り　5月4日開催予定（市主催への協力）
①風船飛ばし、　②ミニＳＬ走行(来場者６００名以上目標)
→計画通り実施。ミニＳＬでは７５０名もの来場を頂けた。
４）市文化祭　　2月3日～4日予定（市主催への協力）
①ホタル育成事業、②コミュニティ・スクール　＊各取り組み状況を発表
→計画通り実施。①は観賞会を６月に実施他、②は花植え、読み聞かせ他

４　事業に要した経費（総事業費）

225,000　円

５　夢づくり地域交付金充当額

225,000　円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施予定時期	活動の内容	経費の内容	
		支出科目	金額
４月	年間主要イベント計画のお知らせ	通信費等	0
５月	ホタル勉強会　第一弾 （　北中学校、中京保育クラス）	食料費	
		消耗品費	
	ホタル観賞会チラシ	印刷費	5,000
	こいのぼり祭(風船とばし、ミニＳＬ)	報償費	30,000
		消耗品	
		食料費	11,000
		使用料等	14,000
６月	ホタル観賞会 雄雌の捕獲	食料費	30,000
	町民会議関係者連絡	通信費等	
	町民会議関係者配布用冊子	印刷費	
７月	専用水路草刈り、泥だし清掃 カワニナ放流会	消耗品	20,000
		食料費	0
	カワニナ補充	消耗品費	70,000
	~~明世地区青少年育成町民会議~~ →２月に実施	消耗品	
		食料費	
		報償費	
８月			
９月			
１０月	ホタル勉強会第一弾　明世小学校（5年） ホタルの里“福”草刈りと泥だし作業	消耗品 食料費	
１１月	市文化展	消耗品費	0
１２月			
１月			
２月	明世地区青少年育成町民会議	消耗品	5,000
		食糧費	5,000
		報償費	30,000
３月	幼虫放流会（専用水路“福”、せせらぎ川）	印刷費	5,000
		食糧費	
合計			225,000

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度予算額	本年度実績額	備考
夢づくり地域交付金	225,000	225,000	
自主財源			
その他（　　）			
合　　計	225,000	225,000	

0

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度予算額	本年度実績額	備考
経費区分	活動の内容				
通信費	委員会開催	通信費等	0	0	
明世地区青少年育成町民会議	町民会議の開催	通信費等	0	0	
		印刷費	0	0	
		消耗品	5,000	5,000	
		食糧費	5,000	5,000	
		報償費	30,000	30,000	
	小計		40,000	40,000	
ホタル育成事業	・ホタル観賞会、雄雌捕獲	食糧費	30,000	30,000	
	・ホタル観賞会チラシ	印刷費	5,000	5,000	
	・幼虫放流会	印刷費	5,000	5,000	
	・勉強会、用水路整備	消耗品	20,000	20,000	
		食糧費	0	0	
	・カワニナ補充	消耗品	70,000	70,000	
	小計		130,000	130,000	
その他	1）こいのぼり祭り	報償費	30,000	30,000	
		消耗品			
		食糧費	11,000	11,000	
		使用料等	14,000	14,000	
	2）市文化祭（取組状況紹介）				
	①ホタル育成事業	消耗品	0	0	
	②明世小とのコミュニティースクール				
	小計		55,000	55,000	
合　　計			225,000	225,000	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明 世 地 区

事業番号　1

事業名　あきよウォッチング事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	行事参加者：300人（：明世ウオッチング200人、どんど焼き：100人）	5
		実績値	行事参加者：360人（ウォッチングイベント：240人、どんど焼き：140人）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		5
4	地域の課題解消	課題の内容	住民相互の連帯感の形成、郷土の歴史・自然等に対する関心・理解の醸成	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		5
合計点				28
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		町民ウォーキングは昨年度に続きコロナ禍により集団でのイベントを「中止」。3密を避けるべく企画を別に立案し、概ね成果は良好であったと判断します。 企画は「あきよウォチング チャレンジ2023」と題し、11月26日、明世地区中心部となる市民公園内3施設（化石博物館、陶磁資料館、市ノ瀬廣太記念美術館）並びにサイエンスワールド、更には新拠点「ホタルの里"福"をスタンプラリー形式で巡って頂いた方に景品を進呈すると言うもの。当日は天候にも恵まれたこともあり80家族240名程の参加者があり、住民の皆さんには身近な施設であっても日頃見ることが少なかったのであらためてじっくり見学する事ができ良かったと大変好評価が頂けました。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明世地区

事業番号　2

事業名　広報活動事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	広報の発行回数:4回(6月、9月、12月、3月)	5
		実績値	地域計画活動の総括としての「明世地域計画2024冊子」発行(1800部印刷し全戸配布)に対応するため広報を年間総括版として3月に発行した(1500部)。 掲載内容は、1年間のまちづくり及びコミュニテイ・スクール活動を写真と短いコメントを交え解りやすく編集。 また、地域の話題としてのコーナーでは青年の主張大会入賞者作文を始め、県外においても活躍された児童等の成果を詳細に渡り掲載し、地域の方より好評の声をいただけた。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		5
4	地域の課題解消	課題の内容	まちづくり活動に対する地域住民の認知度・理解の向上と情報提供(情報共有)	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		5
合計点				28
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		まちづくり活動への理解と感心を高めて参加者及び担い手の増加を図るため、またまちづくり事業の告知等を行うために広報誌を発行し配布した。 今年度は、これまで通り活動の柱となる「ホタル育成事業」を始め、1年目となった「明世小学校コミュニテ・スクール活動」についても理解を深めて頂くことにも注力。また、青少年育成事業として、「地域の話題」として、将来を担う児童等の中で、特に活躍がめざましかった子らの活躍内容にていて情報を掲載。地域住民からの関心を深めるのに繋がった。 今後もまちづくり活動や郷土の歴史や自然、防犯・防災等の情報を共有するため、新たな連載の開始等について検討を加えたい。	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明世地区
事業番号　3
事業名　スポーツ推進事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	行事参加者：140人（ストレッチ講習会（6月、11月：各20人、ノルディックウォーク5月～12月　計7回：延べ総数100人参加）	5
		実績値	行事参加者：160人（ストレッチ講習会（6月、11月：各20人、ノルディックウォーク4月～12月　計8回：延べ総数120人参加）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		5
4	地域の課題解消	課題の内容	健康意識の醸成と健康の促進	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				27
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		4年目となったコロナ禍であったものの、ノルディックウォーキングは4月よりスタートし12まで実施することが出来た。 多々良恵子氏による健康講座（ストレッチ講習会）はコロナ禍の状況の中対策を講じつつ計画通り2回開催して、地域住民の要望に答えることが概ね出来たと考えます。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明世地区
事業番号　4
事業名　花いっぱい事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	花の苗　回数及び配布ポット数：2回（6月/1200ポット、11月/1,500ポット）	5
		実績値	花の苗　回数及び配布ポット数：2回（6月/1200ポット、11月/1500ポット）	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。（120%以上） 4 実績値が成果指標の数値を上回った。（100%～120%） 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。（90%～100%） 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		5
4	地域の課題解消	課題の内容	まちづくり活動に対する地域住民の認知度・理解の向上と情報提供（情報共有）	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（事業手法を見直し、引き続き展開する） 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。（課題の見直し）	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		5
合計点				28
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		明世地区内における環境美化を推進するため、各区と明世小学校に花の苗を配布し美化を進めた。 なお、植栽・管理は戸狩、月吉両地区については長寿会（クラブ）に、山野内は有志一同に、明世小学校はコミュニティスクールの活動の一環として1年生児童が授業として参加。 特に、明世小学校ではコミュニテイ・スクールとして、6月には1年生児童により、また11月には2年生児童らにより、植物を育てる大切さと優しい心を育んで貰うため、「授業」の時間として毎年度取り組んで行く事となりました。	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　明世地区

事業番号　5

事業名　青少年育成事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	1)明世地区青少年育成町民会議:60人の参加と児童生徒らによるテーマ発表 2)ホタルの育成事業:観賞会(来場者500名、明世小5年生との勉強会23、幼虫放流会23名) 546名 3)こいのぼり祭(風船飛ばし支援、ミニSL走行主催) ミニSL走行として500名　全項目合計1,106名	5
		実績値	1)明世地区青少年育成町民会議:80人の参加と児童生徒らによるテーマ発表 これまでの小学校、中学校の発表に加え、中京高等学校生徒らにも参加をいただき地域活性化2チームより成果発表をいただいた。 80(地域60名、児童生徒20) 2)ホタルの育成事業:観賞会800名、勉強会25名、幼虫放流会、40名、用水路整備延べ50人　915名 3)ミニSL走行　607名が乗車 全項目合計＝1,602名	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		5
4	地域の課題解消	課題の内容	青少年育成の観点からも、日頃より将来の担い手となる地域の子ども等にも参加頂ける様なイベントがここ数年続くコロナ禍に伴い、実施が難しい状況にある。	3
		課題の解消状況	5 課題が解消した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 課題解決に向けた取り組みが最終段階に突入した。 3 課題解消に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解消に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解消に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解消に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		5
合計点				28
今後の事業展開の方向性		1 拡充　2 継続　3 終了　4 廃止		
意見・感想など		今年度は、ホタル育成事業を始め、2年目を迎えたコミュニティ・スクールでは、最大限地域の子ども等と継続的に関わって行ける様なイベントが積極的に実施することができた。 また、コロナ禍により中止となってきた町民会議では4年振りに開催することができ、魅力あるまちづくり活動の推進が図って行けた。		

令和６年４月１日

明世地区まちづくり推進協議会　令和５年度活動記録

各事事業別　主なイベント

◆あきよウォッチング事業　（同委員会／委員長：太田良平／副委員長：土屋晴男　総員 11 名）

●ウォッチングイベント２０２３（11 月 26 日 日曜）　@メイン会場・・・市民公園　野外音楽ステージ前

・市民公園周辺の市３施設（化石博物館、陶磁資料館、市ノ瀬廣太記念美術館）
サイエンスワールド,ホタルの里"福"の計５か所をスタンプラリ形式でウォッチングし記念品進呈!!

・参加者人数　８０家族　　２４０名







◆防犯・防災事業　（同委員会／委員長：金森　大輔／副委員長：日比野　順一　総員６名）

●どんど焼きと防災イベント（１月７日 日曜日）ウォッチング委員会の主催に協力　@市民公園いこいの広場











◆青少年育成事業　（同委員会／委員長：小栗丈人／副委員長：森川日出夫、総員 20 名）

●こいのぼり祭り　風船飛ばし、ミニＳＬ走行-





300 個の風船を、願いを込めた短冊に結び付け、青空に向かって一斉に飛ばしました！



森の汽車倶楽部さんありがとうございました。
延べ 750 人の乗車がありました





●ホタル育成活動（ホタル学習、市民公園せせらぎ川整備、幼虫放流会、ホタル観賞会）



ホタルの先生　奥村　了さん



ホタルの里"福"幼虫放流会



市民公園せせらぎ川"幼虫放流会





市民公園せせらぎ川の整備活動





狭間川幼虫放流会



せせらぎ川幼虫の放流



ホタルの里"福"幼虫放流会

●明世学区青少年育成町民会議（２月 11 日　日曜）　明世小学校体育館　10 時～12 時）
・4 年振りの開催で、明世小学校より２名、瑞浪北中学校より２名、中京高等学校地域活性化部より２チームが参加し充実した内容となりました.





中京高等学校
地域活性化部



明世小学校・　鵜飼康生さん



早川かれんさん



瑞浪北中学校
竹内さらさん、有賀唯莉さん



イベントチーム





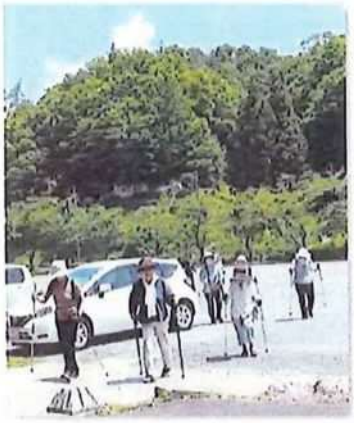
特産品チーム

◆スポーツ事業　（同委員会／委員長：安藤　功／副委員長　大森　やすゑ、総員４名）

●ノルディックウォーキング（４月～12月毎週第４火曜）
計８回開催　@市民公園周辺　参加者１２０名

●ストレッチ講習会（６月、11月二回開催）
@戸狩公民館　参加者40名

《多々良恵子先生にご指導いただいています！》







◆福祉事業　（同委員会／委員長：木股恭一、副委員長：粥川浩道、総員６名）

●第一回福祉講話（11月６日、７日、９日）「特殊詐欺防止講座」寸劇第２弾　地域防犯講座（多治見警察署）

●第二回健康・福祉講話（令和５年３月４日/戸狩、11日/月吉、14日/山野内）
「特殊詐欺防止講座」寸劇第３弾防災・減災講座（瑞浪市防災会）









◆広報事業　（同委員会／委員長：度會　真利／副委員長：加藤　正彦、総員６名）

●あきよまちづくりだより　年間総括版として６ページ構成で発行

●あきよ地域計画２０２４を全戸配布用に作成





◆会長直轄事業（まちづくりより有志による協力者数名と事務局による）

●花の苗植え

・春 6 月には 1200 ポットの花、秋 11 月には 1500 ポットの花を植えました。たくさんの花で明世小学校や明世各地域が和みました。





●市文化祭への出品（11 月 18 日～19 日）@瑞浪市文化センター

・ホタル育成事業への取組と明世小学校コミュニティスクール取組を紹介





明世小学校コミュニティ・スクールの様子

◆多くの地域住民の皆さんに支えられ、明るく、たくましい、明世の子が育まれています！

読み聞かせ



花壇の修理



スナッグゴルフ



古墳見学



学校運営協議会



朝の見守り



狭間川自然観察





ＰＴＡ環境整備活動



田中泥鰌師学習



交通安全教室



授業参観

